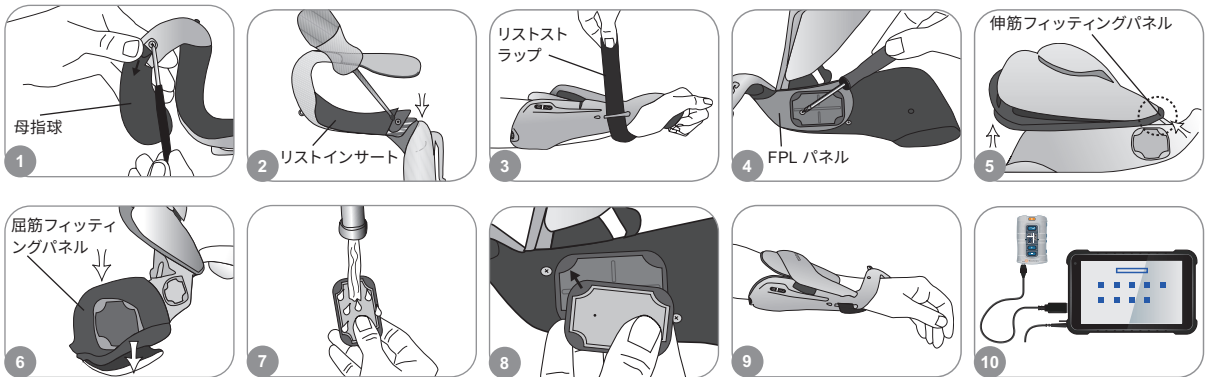


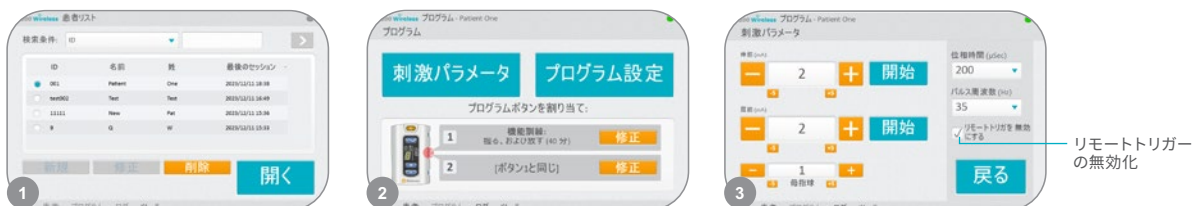
H200 ワイヤレス装具の装着

- ① 適切なサイズの装具を選択し、適切な母指球を取り付けます。
- ② 適切なリストインサートを取り付けます。
- ③ 装具を装着し、FPL #5 電極と手首の間隔を確認します。隙間がある場合は、装具のリストストラップを取り付けて締めます。
- ④ それでも隙間がある場合は、装具を外して FPL パネルを取り付けます。
- ⑤ 望ましい手/指の動きをサポートする伸筋フィッティングパネルを選択して取り付けます。フィッティングパネル A から取り付けます。
- ⑥ 望ましい手/指の動きをサポートする屈筋フィッティングパネルを選択して取り付けます。フィッティングパネル A から取り付けます。
- ⑦ 布製電極をすべて濡らします。
- ⑧ 布製電極を電極ベースに取り付けます。
- ⑨ 装具を装着します。
- ⑩ 刺激パラメーターを調整します。



刺激パラメーターの調整

- ① H200 ワイヤレスソフトウェアにログインします。患者記録を選択し、「開く」または「新規」を押して患者記録を作成します。
- ② 「プログラム」メニューから「刺激パラメーター」を選択します。
- ③ 伸筋および屈筋に対し、刺激パラメーターを調整します。「開始」を押して、刺激をオンにします。「停止」を押して刺激を停止します。適切であれば、装具のトリガーボタンを無効にします。「戻る」を押してプログラムメニューに戻ります。

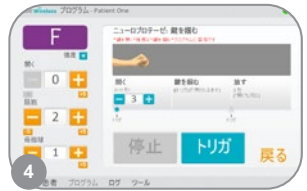
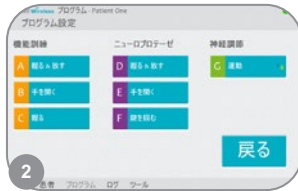


Rx のみ (米国のみ)

禁忌、警告、副作用、使用上の注意、およびお手入れ方法の一覧は、医師用マニュアルをご覧ください。

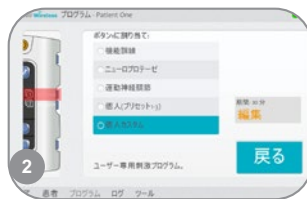
プログラム設定の調整

- 1 「プログラム」メニューから「プログラム設定」を選択します。
- 2 プログラム設定ウィンドウでプログラムを選択します。プログラムウィンドウが開きます。
- 3 機能訓練プログラムおよび運動神経調節プログラムについて、プログラム設定を調整し、「開始」を押して刺激をオンにします。「停止」を押して刺激をオフにします。
- 4 ニューロプロテーゼプログラムについて、プログラム設定を調整し、「トリガー」を押して刺激をオンにします。準備ができたなら、2度目に「トリガー」を押して、プログラムの次の相を開始します。「停止」を押して刺激をオフにします。







コントロールユニットボタン 1 および 2 へのユーザープログラムの割り当て

- 1 「プログラム」メニューから①「修正」または②「修正」を押して、ボタン 1 に割り当てウィンドウまたはボタン 2 に割り当てウィンドウを開きます。
- 2 プログラムリストからプログラムを選択し、「編集」を押してプログラム設定を修正します。あるいは、「戻る」を押してプログラムを割り当てます。
- 3 個別カスタマイズプログラムを割り当てるには、「個別カスタマイズ」を選択し、「編集」を押します。ご要望に応じて、プログラムセグメントの追加、削除、編集、再追加を行います。セグメントの期間と期間の合計を調整し、「戻る」を押します。



臨床モードの使用

- 1 H200 ワイヤレスコントロール ユニットの電源をオフにします。
 マイナスボタンを長押しします。
 オン/オフボタンを軽く押します。刺激強度レベルおよびプログラムの「A」の文字がデジタルディスプレイに交互に表示されます。
- 2 コントロールユニットの側面にあるプログラム選択ボタンを押して、臨床プログラム A~G を選択します。
- 3  トリガーボタンを押して刺激をオン/オフにします。
- 4  オン/オフボタンを押して臨床モードを終了します。

